

平成30年涌谷町議会定例会3月会議（第9日）

平成30年3月16日（金曜日）

議事日程（第5号）

1. 開 議

1. 議事日程の報告

1. 議案第34号 平成30年度涌谷町一般会計予算

1. 議案第35号 平成30年度涌谷町国民健康保険事業勘定特別会計予算

1. 議案第36号 平成30年度涌谷町後期高齢者医療保険事業勘定特別会計予算

1. 議案第37号 平成30年度涌谷町介護保険事業勘定特別会計予算

1. 議案第38号 平成30年度涌谷町水道事業会計予算

1. 議案第39号 平成30年度涌谷町下水道事業会計予算

1. 議案第40号 平成30年度涌谷町国民健康保険病院事業会計予算

1. 議案第41号 平成30年度涌谷町老人保健施設事業会計予算

1. 議案第42号 平成30年度涌谷町訪問看護ステーション事業会計予算

1. 議案第43号 平成29年度涌谷町一般会計補正予算（第7号）

1. 請願・陳情

1. 議員の派遣について

1. 休 会

午前11時25分開会

出席議員（13名）

1番	竹中弘光君	2番	佐々木敏雄君
3番	佐々木みさ子君	4番	稲葉定君
5番	大友啓一君	6番	只野順君
7番	後藤洋一君	8番	久勉君
9番	杉浦謙一君	10番	門田善則君
11番	大泉治君	12番	鈴木英雅君
13番	遠藤积雄君		

欠席議員（なし）

説明のため出席した者の職氏名

町長	大橋信夫君	副町長	佐々木忠弘君
総務課長 兼 参事	渡辺信明君	総務課 兼 参事 兼 上席副参事	達曾部義美君
企画財政課 長 補佐	木村治君	企画財政課 長 財政班長	森太秀君
まちづくり推進課長	小野伸二君	まちづくり推進課 兼 企業立地推進室長	大崎俊一君
税務課長	熊谷健一君	町民生活課長	高橋由香子君
町民医療福祉センター 副センター長	高橋宏明君	町民医療福祉センター 総務管理課 兼 参事	浅野孝典君
町民医療福祉センター 福祉課長	牛渡俊元君	町民医療福祉センター 子育て支援室長	木村智香子君
町民医療福祉センター 健康課長	紺野哲君	農林振興課長	遠藤栄夫君
建設課長	佐々木竹彦君	上下水道課長	平茂和君
会計管理者兼 会計課長	佐々木健一君	農業委員会会長	畑岡茂君
農業委員会 兼 事務局長	瀬川晃君	教育委員会教育長	佐々木一彦君
教育総務課長 兼 給食センター所長	木村敬君	生涯学習課長	藤崎義和君
代表監査委員	遠藤要之助君		

事務局職員出席者

事務局長	高橋貢	総務班長	今野千鶴
------	-----	------	------

再 任 主 査

高 橋 正 幸

主

事

日 野 裕 哉

◎開議の宣告

(午前11時25分)

○議長（遠藤稔雄君） 予算審査特別委員会ご審議、大変ご苦勞さまでございました。

門田委員長も時間の配分など苦慮されながら、立派に審議していただきました。感謝申し上げます。

また、後藤副委員長も常に適当な緊張感を持って控えていただきまして、ありがとうございました。

ただいまより本会議を開会いたします。

直ちに会議を開きます。



◎議事日程の報告

○議長（遠藤稔雄君） 日程をお知らせいたします。

日程はお手元に配った日程表のとおりでございます。



◎議案第34号～議案第42号の採決

○議長（遠藤稔雄君） 日程に入ります。

日程第1、議案第34号 平成30年度涌谷町一般会計予算から日程第9、議案第42号 平成30年度涌谷町訪問看護ステーション事業会計予算までの9件を一括議題といたします。

予算審査特別委員会、門田委員長から審査結果の報告を求めます。委員長。

○予算審査特別委員長（門田善則君） それでは、審査の結果を報告いたします。

予算審査特別委員会に付託されました議案第34号 平成30年度涌谷町一般会計予算から議案第42号 平成30年度涌谷町訪問看護ステーション事業会計予算まで9件を審査いたしました。いずれも原案のとおり可決すべきものと決しましたので、議事録を添えて報告いたします。以上でございます。

○議長（遠藤稔雄君） ありがとうございました。

ただいまの予算審査特別委員会門田委員長の報告に対する質疑を行います。質疑ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、各会計ごとの討論は既に予算審査特別委員会で行っておりますので、一括討論といたします。討論ございませんか。

○議長（遠藤稔雄君） 11番、賛成ですか、反対ですか。賛成。ほかにございませんか。4番、賛成ですか、反対ですか。反対。ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） それでは、4番稲葉議員。

○4番（稲葉 定君） 30年度一般会計予算のうち、地域振興公社への貸付金が抜けていたということで、1番議

員が質問したんですが、現金主義でこれは構わないんだという答弁だったんですが、ということになると財産収入とかも計上できなくなるはずなので、予算書として成り立たないんだと私は理解します。

ということだと、瑕疵のある予算書で審議した予算には、賛成できなくなるとそういったことで反対といたします。

○議長（遠藤稔雄君） 11番。

○11番（大泉 治君） 平成30年度の一般会計当初予算71億3,256万9,000円ではありますが、少子化対策、定住人口の獲得、人口減少社会への適応に特に重点を置いた内容となっております。町長の活力のある涌谷町を目指した施策が随所に見られます。子供の成長を支えるまちづくりでは、保育所及び幼稚園の負担軽減策が待機児童の解消や職員の負担軽減にもつながっております。これは、行政の使命である平等なサービスや、これまでの概念にとらわれない幼児の保育と教育という本来の機能に立ち返った職員の考え方が功をなした結果と見て取れます。大変な努力であったと、その努力を評価したいというふうに思います。ひいては、住民が行政に求めるだけではなく、機能を重んじた意識で取り組めるよう、今後も理解を深めるための努力をしていただければというふうに考えております。

また、移住定住策においては、さまざまな補助金制度を網羅した涌谷新生活応援補助金の創設、そしてまた川崎市ふれあいサマーキャンプの受け入れ、他市町には見られない金のいぶきによるブランド米創出事業などなど、そのほかたくさん新規事業を計画されました。お金がないからできないという考え方を払拭し、スクラップアンドビルドの考え方が職員の皆様方に浸透されつつある結果であるというふうに評価したいと思います。

本来のまちづくりの予算の中で大きな負担となっておりますのは、大崎の広域事務組合への負担金の増でございます。そういったところの見直しをさらに町単独ではできませんので、広域の中でしっかりと話し合いの中で考え、それらをまた職員の方々がしっかりとお金のあるなしでなく、先ほど申し上げましたけれども、スクラップアンドビルドと、それから施策が何を目的としておるのかということをしかりと理解した中で、住民のためにいかにしたら尽くせるのかを今後も考え、今回の当初予算の施策が成功することを期待して、賛成討論とさせていただきます。

以上です。

○議長（遠藤稔雄君） これにて討論を終結いたします。

これより議案第34号 平成30年度涌谷町一般会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立多数〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立多数でございます。

よって、議案第34号 平成30年度涌谷町一般会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第35号 平成30年度涌谷町国民健康保険事業勘定特別会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第35号 平成30年度涌谷町国民健康保険事業勘定特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第36号 平成30年度涌谷町後期高齢者医療保険事業勘定特別会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第36号 平成30年度涌谷町後期高齢者医療保険事業勘定特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第37号 平成30年度涌谷町介護保険事業勘定特別会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第37号 平成30年度涌谷町介護保険事業勘定特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第38号 平成30年度涌谷町水道事業会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第38号 平成30年度涌谷町水道事業会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第39号 平成30年度涌谷町下水道事業会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第39号 平成30年度涌谷町下水道事業会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第40号 平成30年度涌谷町国民健康保険病院事業会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第40号 平成30年度涌谷町国民健康保険病院事業会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第41号 平成30年度涌谷町老人保健施設事業会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第41号 平成30年度涌谷町老人保健施設事業会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第42号 平成30年度涌谷町訪問看護ステーション事業会計予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第42号 平成30年度涌谷町訪問看護ステーション事業会計予算は原案のとおり可決されました。



◎議案第43号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（遠藤稔雄君） 日程第10、議案第43号 平成29年度涌谷町一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（大橋信夫君） 議案第43号の提案の理由を申し上げます。

本案は、規定の予算額に歳入歳出それぞれ700万円を増額し、総額を73億7,971万4,000円にいたそうとするものでございます。

補正の主な内容でございますが、歳出につきまして、民生費における平成27年度臨時福祉給付金事業の補助金確定通知が3月6日付であり、返還金が生じたことから措置をいたし、歳入におきましてはその財源として財政調整基金繰入金を増額いたそうとするものでございます。

なお、詳細につきましては財政班長から説明いたさせますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（遠藤稔雄君） 企画財政課財政班長。

○企画財政課財政班長（森 太秀君） それでは、議案第43号 平成29年度一般会計補正予算（第7号）でございます。

補正予算書、6ページ、7ページをお開きください。

歳入でございます。

18款2項1目財政調整基金繰入金でございます。今回の財源として700万円を繰り入れるものでございます。本予算可決後の残高につきまして、平成29年度末で6億6,217万1,000円となり、30年度当初予算後では4億917万1,000円となる見込みでございます。

8ページ、9ページをお開きください。

歳出でございます。

3款1項1目細目4臨時福祉給付金支給経費でございます。提案理由で申し上げましたとおり、平成27年度臨時福祉給付金事業の補助金確定通知が3月6日付であり、返還金が生じたことから、給付金補助金分、事務費補助金分、合わせまして665万8,000円の返還金を計上するものでございます。

14款予備費につきましては、歳入歳出の差額調整でございます。

以上で説明を終わります。

○議長（遠藤稔雄君） これより質疑に入ります。一括質疑でございます。質疑ございませんか。2番。

○2番（佐々木敏雄君） この財源として財政調整基金を充てたというのは、福祉基金とかそういうものは使えないですか、この返戻金のほうには。

○議長（遠藤稔雄君） 財政班長。

○企画財政課財政班長（森 太秀君） 返還金でございますが、27年度の決算において繰越金という扱いになって

ございます。そちらになりますので、福祉基金の活用はできないものと考えてございます。

以上です。

○議長（遠藤稔雄君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） これにて討論を終結いたします。

これより議案第43号 平成29年度涌谷町一般会計補正予算（第7号）を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（遠藤稔雄君） 起立全員であります。

よって、議案第43号 平成29年度涌谷町一般会計補正予算（第7号）は原案のとおり可決されました。



◎請願・陳情

○議長（遠藤稔雄君） 日程第11、請願・陳情。

今期定例会において本日まで受理した請願・陳情はお手元に配付した請願陳情文書表のとおりでございます。

陳情第1号 「災害公営住宅（復興公営住宅）」家賃低減並びに被災者医療等一部負担金免除の継続・復活を求める陳情書。

陳情第2号 障害者の暮らしの場の充実を求める意見書採択のお願い。

陳情第3号 「給与所得等に係る市町村民税・県民税・特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」へのマイナンバー記載の中止を求める陳情については、配付いたしましたので、御了承いただきます。

陳情第4号 栗原市の放射性廃棄物処理の隔離保管状況を検証し、住民の不安、保管農家の負担軽減を最優先する一括保管を求める陳情書については、会議規則第85条第1項の規定により、総務産業建設常任委員会に付託し、さらに会議規則第43条の規定により、定例会6月会議まで審査することにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 異議なしと認めます。

よって、陳情第4号は、総務産業建設常任委員会に付託して、審査することに決しました。



◎議員の派遣について

○議長（遠藤稔雄君） 日程第12、議員の派遣についてを議題といたします。

事務局総務班長をもって朗読いたさせます。事務局総務班長。

○事務局総務班長（今野千鶴君） 朗読いたします。

議員の派遣について

地方自治法第100条第13項及び涌谷町議会会議規則第120条の規定により、下記のとおり議員を派遣する。

なお、変更については議長に一任する。

平成30年3月16日

涌谷町議会議長

記

件名。町村議会議長・副議長研修会。

目的。町村議会の資質向上のための研修会。

派遣場所。中野サンプラザ（東京都中野区）。

期日。平成30年5月28日（月）。

派遣議員。副議長 鈴木英雅。

以上です。

○議長（遠藤稔雄君） お諮りいたします。

議員の派遣については、会議規則第120条の規定によりただいま朗読いたさせましたとおり派遣することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 異議なしと認めます。

よって、議員の派遣については派遣することに決しました。



◎休会の宣告

○議長（遠藤稔雄君） 以上をもって、今期涌谷町議会定例会3月会議に付された事件は全て議了いたしました。

お諮りいたします。

本会議はこの後、あす3月17日から12月28日までの287日間を休会といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 異議なしと認めます。

よって、あす3月17日から12月28日までの287日間を休会とすることに決しました。

散会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

予算審査特別委員会、門田委員長を中心に闊達な論議がございましたことは、大変うれしく思います。どうか今後とも皆様方の議員資質を高めて、より一層の議会活動となりますよう心からお願い申し上げまして、私の今

定例会に当たりご挨拶とさせていただきます。

大変ご苦労さまでございました。

これをもって散会いたします。

散会 午前11時45分